

2024年7月30日

各位

株式会社 北陸銀行

富山県主催「Digi-PoC TOYAMA」実証実験プロジェクトの採択について

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、2024年4月に富山県から受託したデジポックとやま実証実験プロジェクト事業「Digi-PoC TOYAMA（デジポックとやま）」において運営事務局を務めています。

この度、富山県民のウェルビーイング向上の実現を図るため、先進的なデジタル技術を活用して地域課題を解決する実証実験プロジェクトを募集し、富山県内外から89件の応募をいただき、書類審査・プレゼン審査を通じて、以下の4件を採択したことをお知らせいたします。今後、当行が伴走・支援しながら実証実験を推進してまいります。

「Digi-PoC TOYAMA」とは、地域課題をデジタルソリューションで解決する事例を創出し、本県におけるビジネスモデルの構築につなげることを目指し、実証実験プロジェクトに挑戦する施策です。富山県や市が提示した7つのテーマに対し、解決できるデジタルソリューションを募集いたしました。

当行は今後とも、地域の繁栄と持続的成長の実現を目指し、課題解決に向けて貢献してまいります。

記

採択プロジェクト

提案者名	テーマ	実証実験概要	採択金額
射水ケーブルネットワーク株式会社 (射水市)	・災害時における避難者の情報管理 ・災害備蓄品の管理	避難所チェックインと備蓄品管理を連携させたシステムを構築、発災時における避難所運営の効率化・現場職員の負担軽減に取り組む。	1,300万円
株式会社 Asian Bridge (東京都 富山LAB)	・関係人口の創出・繋がりへの深化	県庁内の担当課や事業ごとにバラバラであった関係人口をプラットフォームで一元管理・共有し、各事業を相互連携させ効果的に情報発信し関係人口の深化を図る。	1,300万円
株式会社 Matchbox Technologies (新潟県)	・農業の担い手確保	数時間単位で「就農」できるマッチングサイトを構築し、柔軟に働ける環境を創ることで、就業機会の最大化・長期雇用の足掛かりとする。	500万円
Web3 Times 合同会社 (東京都)	・「寿司といえば、富山」ブランディング	富山の寿司をテーマに特定の管理者なしでプロジェクト推進する自律分散型組織の要素を入れたオンラインコミュニティを立ち上げ、参加者の共創によりブランディング。	500万円

詳細は富山県のホームページをご確認ください。

<https://www.pref.toyama.jp/102001/kensei/kenseiunei/jouhouka/r6digipoctoyama/digipoc-adoption.html>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部

デジタル戦略部

TEL(076)423-7111